

農林部

鹿角農業が将来にわたって持続的に発展していくためには、米の生産数量目標の配分が廃止される平成30年までに、強い担い手づくりや複合型生産構造への転換に向けた各種施策を活用し、構造改革に向けた取組を加速していくことが必要である。

このため、「あきた未来総合戦略」に基づく取組を着実に実施していくほか、計画の最終年度となる「第2期ふるさと秋田農林水産ビジョン」・「農政改革対応プラン」等を総合的に推進することとし、次の5項目について重点的に取り組む。

(1) 担い手経営体及び新規就農者の確保・育成

農地中間管理機構を活用した経営の大規模化や、多角化・複合化に取り組む意欲的な経営体の確保・育成を図る。

新規就農者の確保のため農業次世代人材投資事業を活用するとともに、早期営農定着と就農計画達成に向けた技術・経営支援を展開する。

○ 関連事業

- ・ 農業法人経営発展支援事業
- ・ 農地中間管理総合対策事業
- ・ 農業経営発展加速化支援事業
- ・ ウェルカム秋田！移住就業応援事業（農・林・水）
- ・ 新規就農総合対策事業

(2) 地域特産物の生産拡大とブランド化の推進

地域の特性を活かした「かづの北限の桃」や「かづの牛」（日本短角種）、「淡雪こまち」、「秋のきらめき」、加工・業務向け野菜などの生産拡大と産地化、ブランド化を推進するため、生産・流通から販売まで一体となった支援を行う。

○ 関連事業

- ・ 未来にアタック農業夢プラン応援事業
- ・ 活気あふれる果樹産地育成事業
- ・ 攻める「秋田の花」推進事業
- ・ 畜産競争力強化対策事業
- ・ 元気な中山間農業応援事業

(3) 六次産業化の取り組みへの支援

地域農産物の生産、加工から販売までの六次産業化への取り組みや地産地消活動を支援するとともに、業務用需要とのマッチングを推進し、付加価値づくりによる経営体の所得拡大や雇用の創出、さらには地域活力の向上を目指す。

○ 関連事業

- ・ 6次産業化総合支援事業
- ・ 秋田で輝く女性の起業応援事業
- ・ 県産農産物流通販売戦略推進事業
- ・ 農業者等販売力強化チャレンジ事業

- ・ 秋田県産牛ブランド確立推進事業

(4) 施業集約化や路網整備による原木の安定供給

安定的かつ低コストな原木生産を図るため、皆伐跡地への再造林や間伐等を面的にまとめて行う集約化施業、作業路網の整備を計画的に進める。

特に、作業路網整備は、林業専用道と森林作業道を効果的に組み合わせて進め、より多くの間伐材の利用促進を図る。

○ 関連事業

- ・ 秋田スギ循環利用促進モデル事業
- ・ 森林環境保全直接支援事業
- ・ 高能率生産団地路網整備事業（林業専用道）
- ・ 森林整備加速化林業再生事業

(5) 生産力拡大に向けたほ場整備の推進

意欲ある農業者が安定的な農業経営を行えるように農地の集積による農業法人や認定農業者等の高度経営体設立と併せてほ場整備の推進を図る。

また、戦略作物の品質や収量の大幅な向上による高収益農業を実現するため、暗渠排水やモミガラ補助暗渠による排水強化対策をステップアップし、用水補給や地下水水位制御が可能となる地下かんがいシステムの導入を促進する。

○ 関連事業

- ・ 経営体育成基盤整備事業
- ・ 地下かんがいシステム導入促進事業